

令和6年(2024年)6月14日

## 野生イノシシの豚熱ウイルス検査実施状況について

県内では野生いのししからの豚熱ウイルスの検出が続いています。野生いのししで豚熱の感染が拡大していることが懸念されますので、飼養衛生管理基準の確認、遵守の徹底をお願いします。

発見・捕獲日	発見・捕獲場所	成長区分	性別	検査結果
5月9日	上田市 (捕獲)	成獣	メス	陽性
5月10日	上田市 (捕獲)	成獣	オス	陽性
5月16日	小布施町 (捕獲)	成獣	メス	陽性
5月18日	坂城町 (捕獲)	成獣	オス	陽性
5月20日	東御市 (死亡)	幼獣	メス	陽性
5月23日	木曾町 (捕獲)	成獣	メス	陽性
5月25日	上田市 (捕獲)	成獣	オス	陽性
6月1日	信濃町 (捕獲)	成獣	オス	陽性
6月4日	木曾町 (捕獲)	成獣	オス	陽性

## アフリカ豚熱の発生状況について

アフリカ豚熱は2018年に中国で確認されて以降、アジア各国に拡大しています。韓国では2019年に発生し、飼養豚で41件、野生イノシシで4,065件の感染が確認されています。アフリカ豚熱は致死率が高く、有効なワクチンの無い伝染病です。引き続き、飼養衛生管理を徹底し、農場への侵入を防ぎましょう。



### 《侵入防止対策のポイント》

- ① 衛生管理区域・豚舎への出入りの際の洗浄・消毒
- ② 衛生管理区域専用の衣服・靴の使用
- ③ 防護柵の設置等による野生動物侵入防止対策



## 定期報告等の手続きが電子化されます

令和6年度から一斉点検、定期報告等の手続きを電子化することができるようになります。電子化する場合は、eMAFF IDの取得が必要です。詳しくは別紙をご覧ください。

